

第91役員会 議事要録

日 時：平成29年4月27日(木)10：00～

会 場：大学本館 E-703会議室

出席者：津田理事長、松尾副理事長、清田理事、片山理事、柳井理事、梶原理事、田上理事
(オブザーバー) 中野監事、福田監事、二宮副学長、中尾副学長

議 案

- 1 3つのポリシー整備及び教育課程再編の推進組織について
- 2 パリ・ディドロ大学（パリ第7大学）との大学間学術交流協定の締結について
- 3 北九州市立大学学則の改正について

報 告

- 1 第3期中期計画について
- 2 教員の昇任選考について
- 3 熊本地震で被災した入学志願者への支援策「入学検定料免除の特例措置」の継続について
- 4 平成29年度入学者数について
- 5 平成28年度入試広報活動報告について

議案1 3つのポリシー整備及び教育課程再編の推進組織について

<質疑応答>

[理事]

●最終的な評価について、学生が何を身に着けたかというのは、どのように評価されるのか。

[理事]

○アセスメントポリシーを作るようになっており、定期的に検証していくようになっている。

[理事長]

●今、世の中はどうか教育するかより、どのような人材が育成されたかが評価されている。

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし

議案2 パリ・ディドロ大学（パリ第7大学）との大学間学術交流協定の締結について

<質疑応答>

[理事]

●どういう基礎研究分野を強化したいので、どういう大学とつなげていきたいというマスタープランというものはあるのか。

[副学長]

○基本的にマスタープランに関しては、学生交流の面が中心になっており、研究分野については中期計画等で計画が上がっているが、今までのところは、ある意味縦割りで学生・教育交流と学術研究交流を担当する副学長も分かれている状況。今後詰めて考えていく必要があるだろう。

[理事]

●学生の教育の部分と学術的な部分と二つの部分とあるので、その辺のところを是非やっていただきたい。

[副理事長]

○実際には個別に協定を結びたいという案件が上がってくるので、それぞれを精査している状況。

[理事]

●こういうことはお金がかかると思うが、既定の予算の中でやろうとしているのか、新たな予算を準備しているのか。

[理事]

○今回は、研究所の予算である程度支援しようという流れになっているが、文科省も国際連携の推進など行っているなので、今後外部資金を獲得していくきっかけになると考えている。

[理事]

●マンパワーも予算も自分の研究を削りながら、それをやっても意義があるものということか。

[理事]

○そのように考えている。

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし

議案3 北九州市立大学学則の改正について

<質疑応答>なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし

報告1 第3期中期計画について

<質疑応答>なし

報告2 教員の昇任選考について

<質疑応答>なし

報告3 熊本地震で被災した入学志願者への支援策「入学検定料免除の特例措置」の
継続について

<質疑応答>なし

報告4 平成29年度入学者数について

<質疑応答>なし

報告5 平成28年度入試広報活動報告について

<質疑応答>

[理事長]

●受験生が増えて受験料収入が増えたということは自慢していただきたい。